

市役所って何をしているの？

収入が税金や、将来税金で返していかなきゃいけないものがほとんどっていうのはわかったよ。それで、市役所って何してるの？



きっとみんなが想像しているよりいろいろなことをしているわ。みんなの**生活**に関する**こと**、**福祉**に関する**こと**、**衛生**や**健康**に関する**こと**、**農業**や**商業・観光**の**振興**に関する**こと**、**みんなが使う道路や施設の建設・管理**に、**保育園・幼稚園・小中学校の運営**でしよ、細かく挙げていくときりがないわ。

本当にいろいろなことをしているんだね。市役所ってあんまり行くことないけど、そう考えると生活のいろいろなことに関係しているのかな？



そうね。全部を説明するのは無理かもしれないけど、2人の生活に関わりの深いところから説明していきたいと思う。

私は財政のことを知っていて、何がみんなにとって身近かよくわからなくなってきたから、まず2人が知ってる市役所の仕事について挙げてみてくれる？

そうだね。市役所ってあんまり行くことないからどれだけ思い浮かぶか不安だけど。
じゃあ、まずは...



市役所はみなさんの生涯に関わっています

最近市役所に行ったのは、自動車学校入学のときに求められた**住民票**を取りにいったときかな。たくさん窓口が合って、たどりつくまでにちょっと迷ったよ。



住民票や**戸籍**の管理はみんなが最初に思いつく市役所の仕事かもね。基本的にはみんな生まれたときに登録して、それからずっとどこかの市区町村に登録があるって、考えてみるとすごいことね。

玄関を入ったら**税金関係**の部署があって、**介護保険**や**国民健康保険**、**国民年金**の窓口の前を通過して住民票を出してもらえる窓口にとどりついたんだ。市役所って窓口がいっぱいあって、どこに行けばいいかわからないって思ったよ。



※介護保険や国民健康保険は特別会計



生活していくうえで必要な手続きをする窓口が集中しているからね。他にも**福祉関係**の部署が同じフロアにあったと思うわ。もしこれから子どもができたとしたら**子ども**や**家庭**に関する窓口に行くことがあるだろうし、**障がいのある方**や**高齢者**関係の係もあるのよ。

子どものとき、大人になったとき、年をとったとき、いろいろな場面に市役所の仕事は関係しているんだね。**児童手当**や**生活保護**、**保険なんかの給付**...いろいろなことを考えると市民に直接渡されるお金だけで、けっこうな額になりそうね。



税金を納めていただくための仕事も大切な仕事です

そういえば、免許がとれたから軽自動車を買ったんだけど、軽自動車にかかる税金は市に、普通自動車にかかる税金は県に払っているんだってね。はじめて知ったよ。



そうね。身近なところだと、**市民税**、**固定資産税**なんかも市に納めている税金ね。それに**市たばこ税**、**特別土地保有税**、**都市計画税**などを加えたものを**市税**と呼ぶんだけど、はじめの方で触れたとおり、市の収入の中で一番大きい割合を占める大切なお金なのよ。

ふーん。税金って払うところがいろいろと違ってややこしいんだね。一番身近な税金って**消費税**だけど、あれは市に払ってるわけじゃないんだ？



消費税は国に納めている税金ね。そうやって県や国に納めた税金も、一定の割合で市町村に交付されていたりするから、やっぱりみんなが納めてくれた税金で市はいろいろなことをしていると考えられるわ。

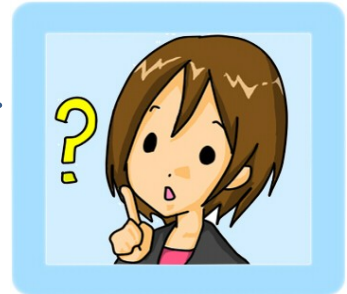
大切な税金を、決まりに従ってきちんと納めていただくために働いている人も、市役所にはたくさんいるの。

この税金を集めなければ、市役所はほとんどのことができなくなってしまうから、お金を使ってなにかすることだけじゃなく、税金を計算したり、集めることも大切な仕事のひとつなのよ。

安全・安心な生活のために

市の仕事って、市役所の中でしているだけじゃなくて、毎日使う道や橋も、市とか県・国が整備しているよね。

最近近くの中学校で交通安全教室をやったり、普段の生活にも市は関わってるんだなって感じたよ。



そうね。市道をつくって維持・管理したり、交通マナーやルールの呼びかけ・指導を警察と合同で行ったり。みんなが安全に道を通ることができるようにするために、いろいろなことをしてるわね。

安全、といえば、災害って怖いよね。僕の家は海が近いから、ニュースで見たような津波がきたらと思うとぞっとしちゃうよ。



そうね。普段から松阪市は防災にも力を入れているんだけど、平成23年度からは特に津波対策に力をいれているわ。日常生活が安全に過ごせるだけでなく、もしものときに備えることも、安全・安心な生活のためには必要よね。

そう考えると、福祉などの制度も安全・安心な生活のためになっているよね。自分が障がいを持ったり、年を重ねたり、仕事を失って困ったりしても助けてくれる制度があるってことだもの。

市民全体に影響のあることから、個人レベルまで、いろいろなサポートを市はしているんだね。



健康的な生活のために

毎日の生活、って考えるとごみを集めているのは市だよ。小学生のときに清掃工場(ごみ処理場)にも見学に行ったよ。



そうね。ごみ処理などの、環境・衛生に関わることも市の仕事なの。不衛生だったり、空気・水・土などが汚染されていたら健康でいられないわよね。

健康といえば、予防接種や健康診断を促進する事業、休日夜間の診療なんかも市でやっていたりするのよ。

へえ。市役所の隣に市民病院があるのは知っていたけど、それ以外にも医療に関することをやっているんだ。上下水道も、市がやっているよね。



その通り！松阪市では電気やガスは市じゃなくて民間の企業が行っているんだけど、水道・下水道は市が行っているのよね。

安全な水が各家庭で使えたり、使った後の水を適切に処理するのも、衛生環境にとって大切なことよね。

そうそう、今回お話しているのは一般会計っていう区分のことなんだけど、美鈴さんが今言った病院・上下水道は企業会計っていう形で会計を分けて事業を行っているのよ。他にも特別会計っていう区分もあって、その会計で処理している事業もあるんだけど...長くなるからまた後で！

市役所の仕事は民間ともつながっています

あと、思いつくのは**幼稚園、保育園、小中学校**なんかは市立のものが多いよね。**文化・スポーツ関係の施設**も。

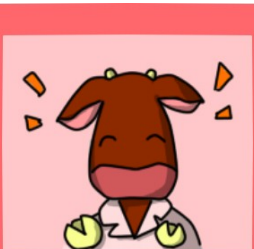
でも、なんだかお役所の仕事って感じで、普通の会社や自営業とは別の世界だよな。



そんなことないわよ。第一次産業から第三次産業まで、市内の事業に対して幅広く支援や誘致を行っているし、民間にも深く関わっているの。

美鈴さんが感じているのが仕事の進め方の話なら、ちょっと財政の話からはずれてしまうからなんとも言えないんだけど。

第一次って**農業・林業・漁業**なんかのことだよな？
第二次は工場に代表される**製造・建設業**で、第三次は**それ以外のサービス業**などだったと思うんだけど、その全てに関わっているの？



実はそうなの！**第一次産業**については、農・林道、漁港の整備や、農林水産業への補助金を出したりしているし、**第二次産業**に対しても、企業が工場などを新設しやすいように一定の条件下で奨励金を出したり、固定資産税の減免を行っているわ。**第三次産業**については対象は限定されちゃうんだけど、商店街への補助や出店の促進に関する事業を行っていたりするわ。**観光のPR**をして、市外の方に来ていただくよう働きかけるのも、間接的に市内の産業に貢献していると言えるんじゃないかしら。

市の仕事って、**直接市が行っているもの**から、**個人や団体を補助しているもの**まで結構幅広いものなのよ。